すずらんれたー

vol. 1
令和2年10月発行
発　行：
北区障害者支援センター
（運営）社会福祉法人
神戸市社会福祉協議会

所長あいさつ

北区障害者支援センター
所長　濵口　勝功

北区障害者支援センター所長の濵口と申します。

令和元年 11 月 1 日、障がいのある方が地域で安心して暮らし続けることができるよう、相談（きた障害者地域生活支援センター）や緊急時の受け入れ (短期入所、生活介護) ができる地域生活支援拠点として北区障害者支援センターを開所いたしました。当施設では、高齢者の方の相談窓口である鈴蘭台あんしんすこやかセンターとすずらんケアプランセンターも併設しており、今後は地域の皆さまの様々なご相談に対応できる身近な福祉拠点になるよう努めてまいります。

短期入所のご案内

定員5名
＋
緊急利用1名

ご利用時間
16時～翌9時迄

生活介護での入浴も可能です。

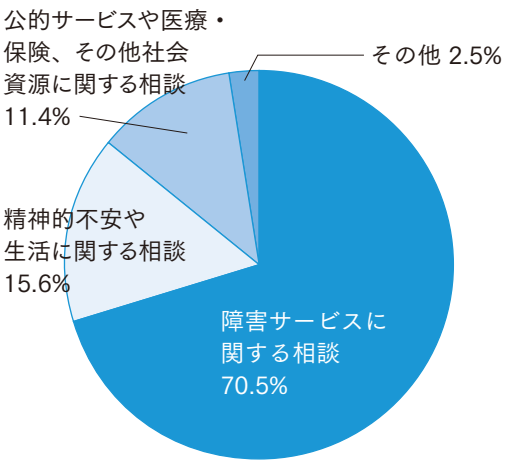
お盆休み・年末年始もご利用いただけます。
ご利用・ご見学お待ちしております！

きた障害者地域生活支援センター

障害福祉サービスに関するご相談をはじめ、地域で生活するために必要なサービスのご案内や、日常の悩みや家族のこと、仕事のこと、経済的な問題、一人暮らしや将来のことなど、お話しを伺います。

また、障害福祉サービスに関する調査や調整、サービス等利用計画の支援を行います。

このような相談をお受けしています！



※上記の表は令和２年４～６月の実績にもとづき作成

発達障がいピアカウンセリング

月１回、ピアカウンセラーの笹森　理絵氏（当事者であり、発達障がいのあるお子さん３人を育児中）をお招きし、ピアカウンセリングを実施しています。

神戸市内にお住まい又はお勤めの、発達障がい児・者とそのご家族が対象です。相談時間は各１時間で、事前予約が必要です。

ご希望の方は、当センターまでご連絡ください。

診断・手帳の有無に関わらず、お気軽にご相談ください。

生活介護事業 活動紹介

制作活動

すずらん美術館
季節をテーマに廊下に展示します♪

外出レク

ちょっと遠出して…三木までお出かけ♪

しっかり距離をとって、みんなでお昼ごはん！

食事

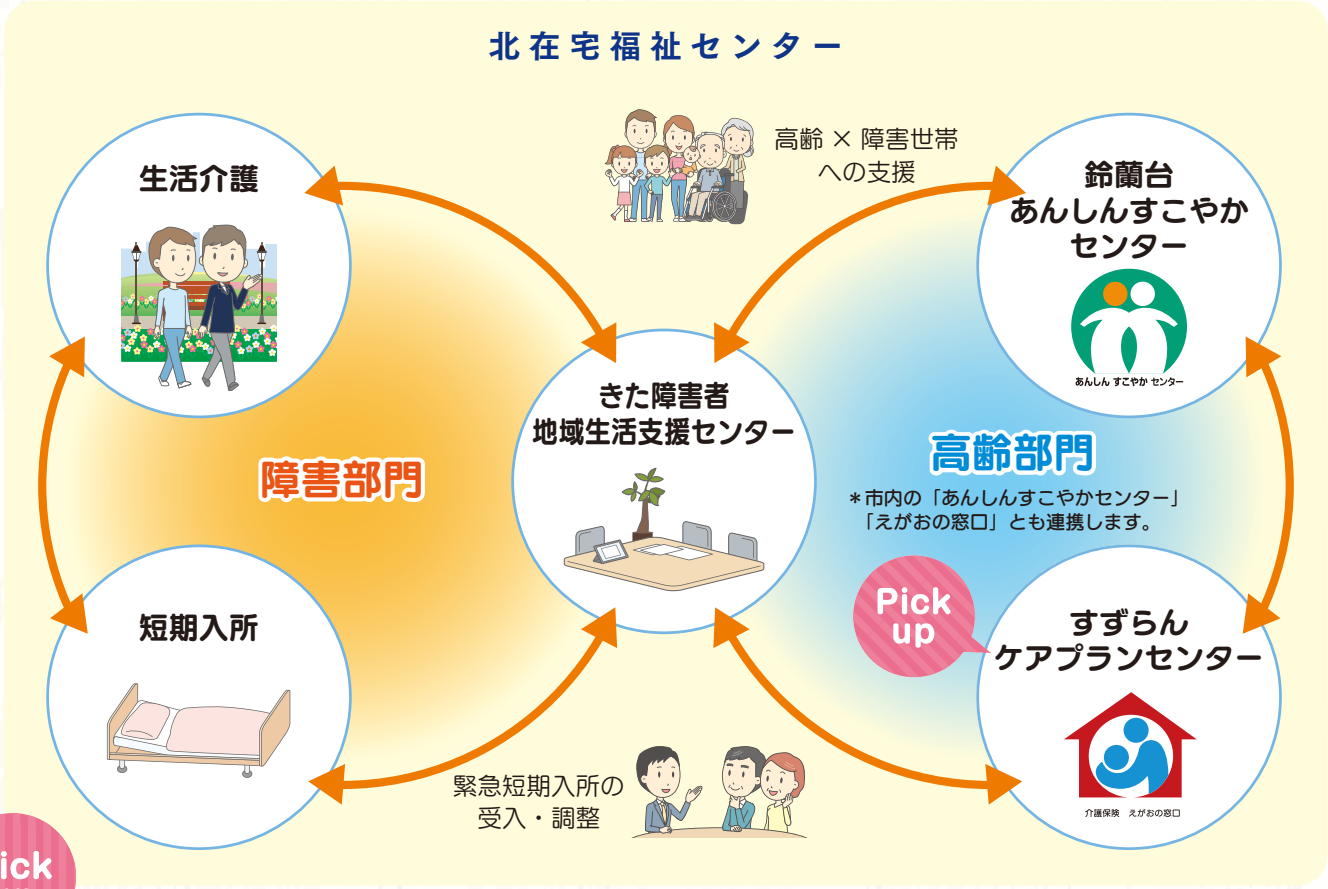
ご家族様からの声

ショートステイを利用することに不安で、中々決断できず今まで来ましたが、こちらの施設で見学・説明を受けきっと安心して過ごせる場所になり可愛がってもらえるだろうと感じ、21歳にしてめでたく初体験！

職員の方の雰囲気も良く、介助が丁寧で手厚いし、部屋も個室なので安心・安全です。

家以外の落ち着ける場所になってほしいので今後もコンスタントに利用したいと思っています。

北区障害者支援センターでは、北在宅福祉センター内にある
高齢者の相談部門と連携した支援を行います。



Pick up

事例紹介　きた障害者地域生活支援センター × すずらんケアプランセンター

　すずらんケアプランセンターのケアマネジャーが担当している世帯に、精神障がいをお持ちのご家族がいるという相談がありました。その方は、福祉サービスの利用がなく、地域とのつながりもない方でした。

　後日、きた障害者地域生活支援センターの相談員が、ケアマネジャーと一緒にご自宅に訪問し、デイケアや地域の集いの場を紹介しました。現在も、地域とのつながりを持ちながら過ごせるよう継続して連絡をとっています。

　今後も、高齢部門と障害部門が連携し、「高齢者」「障害者」それぞれの支援ではなく、ひとつの世帯としてとらえ、包括的に支援していきたいと思います。

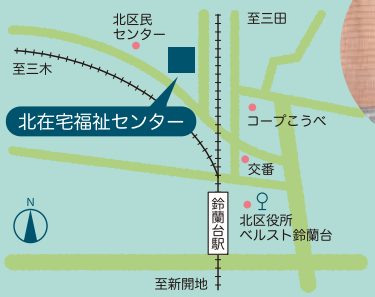
北区障害者支援センター（運営）社会福祉法人　神戸市社会福祉協議会

〒651-1114　神戸市北区鈴蘭台西町１丁目 26-2 北在宅福祉センター内

生活介護・短期入所
TEL：078-592-1372　FAX：078-592-1381
E-mail：suzuran-life@with-kobe.or.jp

きた障害者地域生活支援センター
TEL：078-592-1371　FAX：078-592-1381
E-mail：suzuran-sunny@with-kobe.or.jp

ホームページ：https://www.with-kobe.or.jp/zaitaku　神戸市社協



神戸電鉄「鈴蘭台駅」から徒歩５分
阪急バス、神鉄バス「鈴蘭台」停留所から徒歩５分